



企業版 ふるさと納税 ご案内

KOGA CITY
古河市

未来が拓ける

こがでくらすと
KOGA KURASU

企業版ふるさと納税とは

自治体が実施する地方創生事業に対して企業が寄附を行った場合に、法人関係税の税額が控除される仕組みです。

損金算入による軽減効果（寄附額の約3割）と税額控除（寄附額の最大6割）により、最大で寄附額の約9割が軽減され、実質的な企業の負担が約1割まで圧縮されます。

税額軽減効果は 最大約9割！

通常の軽減効果

損金算入
約3割

法人住民税+法人税
4割

法人事業税
2割

企業負担
約1割

寄附額

手続きの流れ

寄附申出書の提出

企業様

寄附の対象とする事業と寄附金額を決定し、寄附申出書を古河市に提出します

寄附金の納入

企業様

寄附金を古河市の指定する口座に納入します

受領証発行
ベネフィット提供

古河市

寄附受領証を発行し、企業様の寄附情報を古河市ホームページに掲載します

税申告のお手続き

企業様

古河市が発行する寄附受領証をもって税務署での税申告のお手続きを行ってください

留意事項

- ・1回あたり10万円以上の寄附が対象となります
- ・本社所在地が古河市内になっている企業は対象外です
- ・制度上寄附を行うことの代償として経済的な利益を受けることは禁止されています



問い合わせ



古河市役所
企画政策部 企画課

〒306-0291 茨城県古河市下大野2248
TEL 0280-92-3111(内線2123)
Mail kikaku@city.ibaraki-koga.lg.jp



古河市の主な地方創生事業

地域の特性を活かした、仕事をつくる事業



新たな起業や創業、企業立地を促進し、雇用の創出と若年層の所得増加を目指すほか、テレワークなどの多様な働き方の実現による、働きやすい環境づくりや、地域の特性を活かした産業力強化を実現することで、高付加価値事業を創出し、地域経済の好循環を目指します。



- 地域資源の発掘及び磨き上げによる地域経済の活性化（空き店舗活用、創業・事業承継支援）
- 賑わいある交流拠点の整備
- 新たな雇用創出に向けた工業団地の整備

安心な暮らしを守り、魅力的な地域をつくる事業



地域生活圏の形成に向け、コンパクトなまちづくりを進め、ファシリティマネジメントを計画的に進めるとともに、災害に強いまちづくりをハード、ソフトの両面から推進します。また、地域の連携により、社会全体で多様性を受け入れ、助け合いながら暮らせる包摂的な社会づくりを目指します。



- 災害リスクの可視化と防災意識向上を図るハザードマップの作成
- 循環バス「ぐるりん号」等の公共交通機関の充実
- 市民の芸術文化活動の拠点としての文化施設の整備

移住と定住を促し、新しい人の流れをつくる事業



シティプロモーションの強化により、「住んでみたい」まちとして移住を促すとともに、住環境や子育て環境、教育の質の向上に取り組むことで、「住み続けたい」まちとして定住を促します。また、地域産業の魅力を活かし、呼び込む力を強化します。

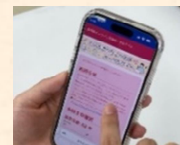


- プロスポーツに親しめるイベントの実施
- 若者・子育て世帯への住宅取得奨励金

デジタル技術で多様な主体と共に創るまち事業



BPRを進めながらITガバナンスを強化し、行政運営の効率化につながるデジタル化や、市民の利便性を向上するため、多様な主体と連携したDXを推進します。また、様々な分野において、民間企業等との連携強化を図り、古河発デジタル事業の創出とデジタル社会の実現を目指します。



- 介護認定審査会ペーパーレスシステム導入事業
- スマート図書館の構築
- デジタルサイネージ導入による市政情報発信力の強化

若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる事業



それぞれのライフステージに応じた切れ目ない支援を推進し、多様なニーズを有することも地域で支える支援体制を構築します。また、安心して子育てできる体制と家庭づくりを図るため、関係機関との連携による医療体制の充実や、質の高い保育環境の確保に努めます。



- 学校給食の無償化
- 安心して利用できる放課後児童クラブの整備

市長あいさつ

古河市は、利根川・渡良瀬川の水辺、農地や平地林の緑に囲まれ、古くから政治・文化・交通の要衝として発展した、自然と文化の薫り高いまちです。

2024年には内閣府に提案した「誰一人取り残さない包摂社会とゼロカーボンシティの古河（まち）」の計画が評価され、「SDGs未来都市」に選定されました。

古河市は現在、ライフスタイルに合わせ四季を感じられる暮らしや、自然いっぱいの環境で子ども達の健やかな成長を支え、古河市に関わる人の想いが、次世代につながっていくまちを目指しています。企業の皆さまからいただいた寄附は、これらの想いを持続するための事業へ活用しますので、ご検討をよろしくお願いいたします。

古河市長 針谷 力

